大阪大谷大学　文学部＜歴史文化学科＞専門教育科目カリキュラムマップ＆科目ナンバリング（2023年度入学生適用）

科目区分		科目ナンバリング	授業科目	単位	学年	DP1			DP2		DP3			DP4		DP5		CAP	GPA
						【1.報恩感謝の心と幅広い教養】 ①互いの「いのち」を尊び、感謝の心で接し合うことができる。 ②文化や社会、自然に関する幅広い教養を身につけ、自己の存在と関連づけて理解できる。			【2.専門的な知識・技能】 日本および諸外国の歴史や文化に関する基礎から専門にわたる知識を修得し、日本および諸外国の歴史や文化に対する洞察力を備えている。		【3.問題解決能力】 ①日本および諸外国の歴史における歴史資料・美術資料・考古資料など様々な実物資料について、学問的に説明・記述することができる。 ②日本および諸外国の歴史や文化に関する課題を発見し、体系的・客観的な分析を行い、他者と協働して問題解決を図ることができる。 ③専門的知識や理解をもとに、新しい知見を創造することができる。			【4.自律的・主体的・共感的態度】 ①日本および諸外国の歴史や文化に関して深い関心を持ち、自律的・主体的・継続的に自己研鑽を積むことができる。 ②多様な価値観を認めつつ、客観的な視座を保持し、多様な人々に共感的な態度で接することができる。		【5.実践力】 日本および諸外国の歴史や文化に関する学びをもとに、他者のために行動する力を身につけている。			
						1.互いの「いのち」を尊び、感謝の心で接し合うことができる。	2. 地域や社会を担う社会人にふさわしい人格を有する。	3. 地域や社会を担う社会人にふさわしい幅広い識見を有する。	1.日本および諸外国の歴史や文化に関する専門的知識を有する。	2.日本および諸外国の歴史や文化に関する専門的技能を有する。	1.日本および諸外国の歴史資料・美術資料・考古資料について、正確に記録し、詳細な情報を抽出することができる。	2.日本および諸外国の歴史や文化に関する先行研究の現状と課題を踏まえ、今日的な視点から新たな研究課題の設定を行うことができる。	3.日本および諸外国の歴史や文化に関する研究課題について、様々な資料分析に基づき、新しい知見を創造することができる。	1.自己および他者の歴史や文化について正確に理解することができる。	2.他者の歴史や文化を尊重し共感することができる。	1.地域の歴史や文化に関する学びをもとに、地域社会の担い手として行動することができる。	2.地域の歴史や文化に関する学びをもとに、生涯学習を実践・支援することができる。		
専門必修科目		HI-R-H01001	歴史学入門	2	1				◎									○	○
		HI-R-H01002	美術史学入門	2	1				◎									○	○
		HI-R-H01003	考古学入門	2	1				◎									○	○
		HI-R-H01004	大阪の歴史と文化	2	1				◎									○	○
		HI-R-H01005	歴史文化フィールドワークA	1	1				◎									○	○
		HI-R-H01006	歴史文化フィールドワークB	1	1				◎									○	○
		HI-R-H01007	基礎ゼミ1A	1	1		○	○	◎									○	○
		HI-R-H01008	基礎ゼミ1B	1	1		○	○	◎									○	○
		HI-R-H02009	基礎ゼミ2A	1	2		○	○	◎									○	○
		HI-R-H02010	基礎ゼミ2B	1	2		○	○	◎									○	○
		HI-R-H03011	ゼミナール1A	2	3		○	○			◎	◎	○	○	○			○	○
		HI-R-H03012	ゼミナール1B	2	3		○	○			◎	◎	○	○	○			○	○
		HI-R-H04013	ゼミナール2A	2	4		○	○			○	○	◎	○	○			○	○
		HI-R-H04014	ゼミナール2B	2	4		○	○			○	○	◎	○	○			○	○
		HI-R-H04015	卒業論文	4	4		○	○			○	○	◎	○	○			○	○
専門選択科目	A群	HI-E-HA2001-A34	日本史概説A	2	2				◎									○	○
		HI-E-HA2002-A34	日本史概説B	2	2				◎									○	○
		HI-E-HA2003-A34	西洋史概説A	2	2				◎					○	○			○	○
		HI-E-HA2004-A34	西洋史概説B	2	2				◎					○	○			○	○
		HI-E-HA2005-A34	東洋史概説A	2	2				◎					○	○			○	○
		HI-E-HA2006-A34	東洋史概説B	2	2				◎					○	○			○	○
		HI-E-HA2007	日本美術史概説A	2	2				◎									○	○
		HI-E-HA2008	日本美術史概説B	2	2				◎									○	○
		HI-E-HA2009	西洋美術史概説A	2	2				◎					○	○			○	○
		HI-E-HA2010	西洋美術史概説B	2	2				◎					○	○			○	○
		HI-E-HA2011-A34	考古学概説A	2	2				◎									○	○
		HI-E-HA2012-A34	考古学概説B	2	2				◎									○	○
		HI-E-HA2013	歴史観光学概説	2	2				◎							○	○	○	○
	B群	HI-E-HB2001	歴史学資料論	2	2						◎							○	○
		HI-E-HB2002	美術史学資料論	2	2						◎							○	○
		HI-E-HB2003	考古学資料論	2	2						◎							○	○
	C群	HI-E-HC2001	歴史学実習Ⅰ	1	2				○	◎				○	○			○	○
		HI-E-HC2002	歴史学実習Ⅱ	1	2				○	◎				○	○			○	○
		HI-E-HC2003	美術史学実習Ⅰ	1	2				○	◎				○	○			○	○
		HI-E-HC2004	美術史学実習Ⅱ	1	2				○	◎				○	○			○	○
		HI-E-HC2005	考古学実習Ⅰ	1	2				○	◎				○	○			○	○
		HI-E-HC2006	考古学実習Ⅱ	1	2				○	◎				○	○			○	○
	D群	HI-E-HD3001	歴史学特殊講義A	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3002	歴史学特殊講義B	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3003	美術史学特殊講義A	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3004	美術史学特殊講義B	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3005	考古学特殊講義A	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3006	考古学特殊講義B	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3007	歴史観光学特殊講義	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3008	文化財科学特殊講義A	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3009	文化財科学特殊講義B	2	3						◎							○	○
		HI-E-HD3010	博物館学特殊講義A	2	3						◎					○	○	○	○
		HI-E-HD3011	博物館学特殊講義B	2	3						◎					○	○	○	○
	E群	HI-E-HE2001-A34F	日本文化史A	2	2				◎		○							○	○
		HI-E-HE2002-A34F	日本文化史B	2	2				◎		○							○	○
		HI-E-HE2003-A34F	東洋文化史A	2	2				◎		○			○	○			○	○
		HI-E-HE2004-A34F	東洋文化史B	2	2				◎		○			○	○			○	○
		HI-E-HE2005-A34F	西洋文化史A	2	2				◎		○			○	○			○	○
		HI-E-HE2006-A34F	西洋文化史B	2	2				◎		○			○	○			○	○
		HI-E-HE2007-A34	日本仏教史A	2	2				◎		○							○	○
		HI-E-HE2008-A34	日本仏教史B	2	2				◎		○							○	○
		HI-E-HE3009	古文書学A	2	3				◎		○							○	○
		HI-E-HE3010	古文書学B	2	3				◎		○							○	○
		HI-E-HE2011-F	日本民俗学A	2	2				◎									○	○
		HI-E-HE2012-F	日本民俗学B	2	2				◎									○	○
		HI-E-HE1013-A34	地理学A	2	1				◎									○	○
		HI-E-HE1014-A34	地理学B	2	1				◎									○	○
		HI-E-HE3015-A34	歴史地理学	2	3				◎									○	○
		HI-E-HE3016-A34	地誌学A	2	3				◎									○	○
		HI-E-HE3017-A34	地誌学B	2	3				◎									○	○
		HI-E-HE2018-A3	文化財行政論	2	2				◎							○	○	○	○
		HI-E-HE2019	歴史学情報論	2	2				◎							○	○	○	○
		HI-E-HE3020-A34D	地域文化論A	2	3				◎							○	○	○	○
		HI-E-HE3021-A34D	地域文化論B	2	3				◎							○	○	○	○
		HI-E-HE1022-A3	世界遺産論	2	1				◎					○	○	○	○	○	○
		HI-E-HE2023	歴史観光フィールドワーク	1	2				◎							○	○	○	○
	F群	HI-E-HF1001-DF	生涯学習概論A	2	1											○	◎	○	○
		HI-E-HF1002-BD	生涯学習概論B	2	1											○	◎	×	○
		HI-E-HF1003-DF	博物館概論	2	1				◎							○	○	○	○
		HI-E-HF2004-F	博物館経営論	2	2				◎							○	○	○	○
		HI-E-HF2005-F	博物館資料論	2	2				◎							○	○	○	○
		HI-E-HF1006-F	博物館資料保存論	2	1				◎							○	○	○	○
		HI-E-HF2007-F	博物館展示論	2	2				◎							○	○	○	○
		HI-E-HF1008-F	博物館教育論	2	1				◎							○	○	○	○
		HI-E-HF1009-F	博物館情報・メディア論	2	1				◎							○	○	○	○
		HI-E-HF2010-A34DEV	教育原理	2	2				◎									×	○
		HI-E-HF1011-BD	図書館概論	2	1				○							○	◎	×	○
		HI-E-HF1012-B	図書館サービス概論	2	1				○							○	◎	×	○
		HI-E-HF2013-BV	図書館情報資源概論	2	2				○							○	◎	×	○
		HI-E-HF2015-A3E	法学概論A	2	2			◎										○	○
		HI-E-HF2016-A3E	法学概論B	2	2			◎										○	○
		HI-E-HF1017-A3	政治学概論A	2	1			◎										○	○
		HI-E-HF1018-A3	政治学概論B	2	1			◎										○	○
		HI-E-HF2019-A3E	社会学概論A	2	2			◎										○	○
		HI-E-HF2020-A3E	社会学概論B	2	2			◎										○	○
		HI-E-HF2021-A3E	経済学概論A	2	2			◎										○	○
		HI-E-HF2022-A3E	経済学概論B	2	2			◎										○	○
		HI-E-HF3023-A3	倫理思想	2	3				◎									○	○
		HI-E-HF3024-A3	仏教思想A	2	3				◎									○	○
		HI-E-HF3025-A3	仏教思想B	2	3				◎									○	○
		HI-E-HF2026-A3	宗教学概説A	2	2				◎									○	○
		HI-E-HF2027-A3	宗教学概説B	2	2				◎									○	○

科目区分		科目ナンバリング	授業科目	単位	学年	DP1			DP2		DP3			DP4		DP5		CAP	GPA
						【1.報恩感謝の心と幅広い教養】 ①互いの「いのち」を尊び、感謝の心で接し合うことができる。 ②文化や社会、自然に関する幅広い教養を身につけ、自己の存在と関連づけて理解できる。			【2.専門的な知識・技能】 日本および諸外国の歴史や文化に関する基礎から専門にわたる知識を修得し、日本および諸外国の歴史や文化に対する洞察力を備えている。		【3.問題解決能力】 ①日本および諸外国の歴史における歴史資料・美術資料・考古資料など様々な実物資料について、学問的に説明・記述することができる。 ②日本および諸外国の歴史や文化に関する課題を発見し、体系的・客観的な分析を行い、他者と協働して問題解決を図ることができる。 ③専門的知識や理解をもとに、新しい知見を創造することができる。			【4.自律的・主体的・共感的態度】 ①日本および諸外国の歴史や文化に関して深い関心を持ち、自律的・主体的・継続的に自己研鑽を積むことができる。 ②多様な価値観を認めつつ、客観的な視座を保持し、多様な人々に共感的な態度で接することができる。		【5.実践力】 日本および諸外国の歴史や文化に関する学びをもとに、他者のために行動する力を身につけている。			
						1.互いの「いのち」を尊び、感謝の心で接し合うことができる。	2. 地域や社会を担う社会人にふさわしい人格を有する。	3. 地域や社会を担う社会人にふさわしい幅広い識見を有する。	1.日本および諸外国の歴史や文化に関する専門的知識を有する。	2.日本および諸外国の歴史や文化に関する専門的技能を有する。	1.日本および諸外国の歴史資料・美術資料・考古資料について、正確に記録し、詳細な情報を抽出することができる。	2.日本および諸外国の歴史や文化に関する先行研究の現状と課題を踏まえ、今日的な視点から新たな研究課題の設定を行うことができる。	3.日本および諸外国の歴史や文化に関する研究課題について、様々な資料分析に基づき、新しい知見を創造することができる。	1.自己および他者の歴史や文化について正確に理解することができる。	2.他者の歴史や文化を尊重し共感することができる。	1.地域の歴史や文化に関する学びをもとに、地域社会の担い手として行動することができる。	2.地域の歴史や文化に関する学びをもとに、生涯学習を実践・支援することができる。		
	他学科履修科目	JA-E-002001	日本文学購読Ⅰ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002002	日本文学購読Ⅱ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002003	日本文学購読Ⅲ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002004	日本文学購読Ⅳ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002005	日本文学購読Ⅴ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002006	日本文学史Ⅰ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002007	日本文学史Ⅱ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002008	日本文学史Ⅲ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002009	日本文学史Ⅳ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002010	日本文学史Ⅴ	2	2				◎									×	○
		JA-E-002011	日本文学史Ⅵ	2	2				◎									×	○